

LIVE  
TALK

## 体を回せば 速く振れると 勘違いしてました

捧一生懸命振つてた割には、飛距離が出ていないんじゃないかなって感じるんですが……。

赤坂 捧さんは体の使い方がとてもいいので、飛距離を出すのに必要なパワーの入力（インパクト）は上手いです。ですが、それを出力（アウトプット）するところで改善の余地がありますね。例えるなら、水道のバルブが目いっぱい空いているのに、蛇口の先が詰まっている感じです。

赤坂 それってどういうことですか？

赤坂 具体的には、振り始め（切り返し）で、しつかり体を左に回すことができるので、パワーのインパート量が大きいですが、ダウンスイングで腕が体を「追い越さない」ので、肝心の末端部分（つまりヘッド）にスピードがアウトプットされずに、胴体部分のほうが速く動いてしまっているということです。

赤坂 やから動くのがいいって思つてたんですけど……。

ほほ左足だけ立って打つと、体が止まるところでヘッドが走ることが実感できる（体を動かし続けるとバランスを崩してしまう）。インパクトを境に、体とクラブの「引っ張り合い」の方向が入れ替わることを理解することが重要

### どうしても手が 振り遅れます

### 左足1本で立つと 手を振る感覚がわかります



### DRILL 右足を1歩後ろに 引いて打つ



完全な片足立ちは難しいので、右足を引き、つま先立ちにして、ほほ左足だけで立つ状態を作つて打つ

赤坂 もちろん、「下半身リード」は必須で、そこからキネティックチエーン（運動連鎖）が始まるんです。が、その目的はあくまでも、「末端」があるから、結果的に下半身からの運動連鎖が上手く機能するという面もありますし、腕を振るのをためらうと、体のインパクトが大きい人ほど振り遅れやすいですから。

捧 なるほど。ただ、腕を「振り慣れて」いないからか、なかなか体を追いつかずのように振れないんです。赤坂 右足を引いて、ほほ左足だけで立つ感じで思い切り振ると、スウイングの途中でスピードの主役が「入れ替わる」感覚がつかめると思っています。

捧 あ、ヘッドが手元を追い越していく感じがよくわかります！

腕の振りの大事さがわかつた  
腕は体の回転に「ついていくだけ」の感覚で振つていたので、ヘッドの走りが甘かつたんですね。体も回すけど、腕もしっかり振るようにしたら、インパクトの「音」が変わりました。

取材記

腕の振りの大しさがわかつた  
腕は体の回転に「ついていくだけ」の感覚で振つていたので、ヘッドの走りが甘かつたんですね。体も回すけど、腕もしっかり振るようにしたら、インパクトの「音」が変わりました。

協力／トータルゴルフフィットネス（東京都新宿区）

## 読者記者を 募集中！！

### 応募要領

現在、自分が解決したいこと、もっと知りたいことをなるべく詳しく書いてください。

住所、氏名、年齢、職業、電話番号（携帯も）、ゴルフ歴、H.C.（プライベートでも可）を明記して下さい。後日、編集部から連絡します。

### 宛先

#### ●郵便の場合

〒105-0067

#### ●FAXの場合

月刊「ゴルフダイジェスト」編集部「読者記者」係まで  
03-3438-1378

#### ●Eメールの場合

dokusha\_mgd@golf-digest.co.jp

※電話での申し込みは固くお断りします。  
※FAX/FAX提供いたたく個人情報は編集部からの連絡のみに使用します。

## 私のテーマ

# 飛距離が出ない

ゴルフ歴はまだ浅いですが、仕事がら(トレーナー)体を動かすのは得意なので、ヘッドスピードは速いほうです。ただその割にはもうひとつ飛距離が出ていないよう気がするんですが、これって無駄が多いってことですか?



No.1667

桜花奈

25歳・パーソナルトレーナー

ゴルフ歴=2年6ヶ月

ベストスコア=91

アベレージスコア=100

ラウンド回数=2回/月

練習回数=1回/週

身長=159cm

ドライバー飛距離=220m

好きなクラブ=8番アイアン

スポーツ歴=テニス(硬式、軟式)

好きなプロ=エイミー・コガ

目標=白ティーで80台を出すこと



先生は

赤坂友昭プロ

Tomoaki Akasaka

85年生まれ、福岡県出身。クラブの仕組みや運動力学に基づくスイングを追求。JGTOツアーカード取得経験あり。トータルゴルフフィットネス(東京・新宿区)などでレッスン中



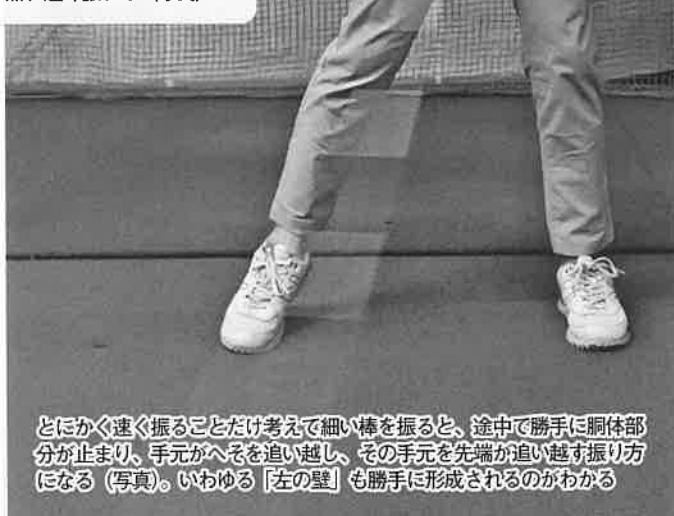
取材前



ヘッドスピードを上げる「コツ」をつかんでいる人のスイングという印象。ただ、振り始めがいちばん速く、中盤から終盤にやや減速が見られる



細い棒を「体の回転だけ」で振ると、「腕の振りだけ」で振るのでは、実は「腕の振りだけ」のほうが、断然、速く振れる(写真)



とにかく速く振ることだけ考えて細い棒を振ると、途中で勝手に胴体部分が止まり、手元がへそを追い越し、その手元を先端が追い越す振り方になる(写真)。いわゆる「左の壁」も勝手に形成されるのがわかる



胸の面を回転させ、腕がその動きと同調するだけだと(写真)、軌道は安定するがスピードは出ない。飛距離アップには、腕の振り方が重要ということ

**記者**

プロ

手は使わないほうがいいんですね? 手を振ることが全身を動かすんです

胴体より「末端」を速く振りたい

○  
末端が速い



×  
胴体が速い



スイング中にいちばん速く動かしたいのは、末端部分である「ヘッド」。常にそれを意識することが飛ばしにはとても重要